

5 提案の概要

吉見総合運動公園

指定管理者：吉見総合運動公園マネジメントネットワーク

(1) 基本方針

豊かな自然環境を舞台に、人が集い・交流が育まれ、地域を盛り上げる公園へ

1. スポーツ・健康づくり、機能の充実、遊び・憩い機能を強化
2. 公園が持つグリーンインフラとしての機能をアップ
3. 地域連携で、人が集い・にぎわい、交流が育まれる場へ
4. 安全・安心、快適な公園づくり 管理運営の高度化

(2) 管理執行体制

各業務に求められる専門性・資格・経験を精査し、的確な人員を配置

- ・公益財団法人埼玉県公園緑地協会 常勤職員 3名 + 非常勤職員等 4名以上
- ・一般社団法人埼玉県造園業協会 非常勤職員等 3名

(3) 維持管理業務計画

- ・安心・安全な公園利用を支える取組
- ・事故・災害への対応体制の強化
- ・施設の修繕・長寿命化への取組

(4) 広報の取組

- ・地域とつながる広報
- ・親しみやすく、継続性のある情報発信
- ・自走できる広報体制の構築
- ・安心感と信頼感の醸成
- ・効果検証のためのKPIの設定

(5) 利用者サービス事業計画

- ・来園者・利用者サービスの向上（ハンモックやタープの貸出、ベンチ・縁台の設置など「快適な空間」創出など）
- ・公園のにぎわい創出等に関する取組（スポーツ・健康づくり、グリーンインフラ、地域連携・交流、地域防災力と収益性を高める自主事業の提案など）

(6) SDGsに配慮した運営

- ・地域との持続的な連携・協働の取組（ボランティア活動団体との持続的な連携、企業、学校、市町村との連携・協働の取組など）
- ・環境負荷低減への配慮（環境負荷低減に配慮した物品の購入、施設の管理運営における環境負荷低減への配慮など）

(7) 公園の特性を活かした運営

- ・子どもや若者の居場所づくりや、子育て当事者にやさしい社会づくりの推進（職場体験ボランティア体験、子育て世代にやさしい情報発信とキッズスペース整備など）
- ・利用者アンケート結果を踏まえた、利用者目線に立った提案（質の高い運動施設の園地管理実施など）
- ・園内の施設や空間を最大限に活かす取組（運動施設の利用時間見直し、グリーンインフラ・生物多様性への配慮、公園緑地協会の積立資産を活用した電気の引き込み工事など）

(8) 個人に関する情報の取扱いについての基本方針

- ・プライバシーマーク取得・更新による適正な運用
- ・職員研修やメールソフト導入による対応の徹底

(9) 事故や事件の発生を未然に防止するための予防策

- ・巡回・点検体制の強化、ヒヤリ・ハットと利用者情報の収集
- ・危険行為・不審者等への即時対応、職員研修と体制全体の継続的改善など

(10) 災害時等緊急事態における危機管理に対する具体的対策

- ・危機管理マニュアルに基づく安全の確保、業務継続計画（BCP）の策定
- ・協会本部や他公園などネットワークを活かした応援体制の確保